

# 会報

No. **123**

令和5.10.1

## 兵庫県立図書館の「電子書籍サービス」

兵庫県立図書館 利用サービス課長  
ふるさと・資料課長

くろずみ ゆみこ  
黒住 由美子  
まえかわ のりえ  
前川 範江

兵庫県立図書館では、利用者への直接的サービスの実施や読書活動の振興に加え、市町立図書館の円滑な運営を支援する「図書館の図書館」としての役割を踏まえ、図書館の本来機能である、3つのセンター機能（資料保存・調査相談・相互協力）の充実を図ることを目的に、職員一同日々業務に取り組んでいます。

また、「利用者の調査研究の支援」、「市町立図書館への支援」への期待に応えるべく、「地域の情報拠点」を目指して運営をしていくことが当館の大きな役割であると感じています。

そこで、当館では令和5年4月28日より、「電子書籍サービス」を開始しました。事典や図鑑、文学全集、ICTや防災の専門書、法律、医療情報、子育てなどの暮らしに役立つ書籍、小・中学生が英語・生物・SDGs等の学習に活用できる書籍など、専門書や学術書を中心に約6,300タイトルを提供しています。

### 【対象】

兵庫県内に  
在住・在勤・在学の方

### 【運営会社】

丸善雄松堂株式会社  
(Maruzen eBook Library)

### 【コンテンツ】

- 調査や研究活動に役立つ資料
- 学校教育活動に役立つ資料
- ビジネスや法律、医療情報、子育て等、仕事や暮らしに役立つ資料
- 教養や文化に資する資料 ○防災等に関する資料
- ICT分野の資料 ○兵庫県に関する資料 等



## 【Maruzen eBook Library】



### 【特徴】

- ・学術書籍を中心とした電子書籍配信サービス
- ・障がい者サービスにも対応の「読上げ」機能付き
- ・1点からの買い切り型
- ・閲覧数の制限なし（読み放題）
- ・全文検索によるレファレンスサービスの充実

これらの特徴により、当館の電子書籍サービスは一般の利用者のみならず、図書館職員の方々にもご利用いただくことができます。レファレンスサービスにおいて、当館の資料を取り寄せることなく、調査相談等に貢献できるかと思っておりますので、ぜひ積極的にご利用ください。

## 【デジタルアーカイブ・郷土資料の電子化】

- ・フェニックス・デジタル・ライブラリー  
→ 阪神・淡路大震災関係資料 350冊
- ・ふるさとひょうごデジタル・ライブラリー  
→ 兵庫県内の地籍図・土地宝典等 23冊

令和4年度までに、統計書や地誌等の図書約1,000冊、古地図約140枚を電子化しています。令和6年1月からの図書館システム更新を機に、これまでに電子化した資料について、著作権を確認し、順次追加公開をしていきます。

### ☆電子書籍おためし利用もあります！

対象の方且つ当館の利用登録が未済の方は、令和5年12月中旬（予定）までの期間限定で、利用カードを発行せず電子書籍をご利用いただけます。

○申込みフォーム

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?acs=densi2023>



## 兵庫県内公共図書館『電子図書館』のご紹介

### こちらの2館も令和5年より開始！

#### 「加西市電子図書館」を開始しました

加西市立図書館 係長 ふかた まさのり 深田 正範

加西市立図書館は、令和5年3月より「いつでも、どこでも、つながる図書館」として、電子書籍サービス、「加西市電子図書館」を開始しました。

本事業は、「デジタル田園都市国家構想推進交付金」を活用した「スマート図書館ネットワーク事業」として、①図書館システムの機能強化、②電子図書館サービスの導入、③市内全小中特別支援学校への学校図書館システムの導入、の3つを一体的に整備する事業の一環として実施したものです。

一体的な整備であったことにより、加西市電子図書館にはふたつの特徴的な利点が得られています。

ひとつは、サービス開始と同時にオンラインによる利用者登録が可能になったため、図書館に来ることができない方でも電子図書館の利用を開始できるようになったことです。電子図書館の役割のひとつである来館の難しい方への読書機会の提供という点において、大きな効果が得られました。

もうひとつは、学校図書館システムの整備も一体的に実施したことで、学校利用者の電子図書館利用をはじめから想定できたことです。その結果、GIGAスクールで導入されたクロームブックにおいて電子図書館を活用してもらうための説明会を6月に実施したところ、月間の利用数が倍増するという成果が得られました。

一方で、課題となっているのは、まだまだ利用者への浸透が不十分であることです。

より広く加西市電子図書館を知ってもらうため、PR動画やリーフレットを作成するほか、「図書館キャラバン 2023」と題して、図書館だけでなく市内の公民館でも電子図書館の説明体験会を開催するなどの取り組みを進めています。

#### 姫路市電子図書館

姫路市立城内図書館 係長 とみだ あきこ 富田 明子

#### 本は紙 v s 電子？

結論のでない問題ですが、コロナ禍とデジタル化という時代の趨勢により、姫路市でも電子図書館を導入することになりました。

#### 姫路市電子図書館

令和5年3月に、図書館システム連携型で電子書籍貸出サービスを開始しました。非来館で検索・貸出・返却・予約ができます。フリーアクセスコンテンツ以外は、貸出中の場合、次の方は返却待ちになります。図書館システム連携型のため、8市8町の方も姫路市立図書館の登録利用者であればID・PWの新たな発行不要で利用できます。

#### 少しずつ進化中

- 4月から、予約確保連絡もメールで連絡しています。
- 7月からは、全ての電子書籍コンテンツの検索が図書館の蔵書検索システムからできるようになりました。
- 8月には、コンテンツは3月1日時点の7,649点から、フリーアクセスの青空文庫7,142点、児童書読み放題パック130点も含め、10,450点になりました。

#### 図書館≠電子図書館ではない

電子図書館では、公共図書館用の電子書籍コンテンツを提供しています。図書館の所蔵資料を電子化したものでない点に注意です。勘違いの事例がありました。

#### 利用統計から

- 年齢層は女性40代、男性60代、平均すると40代が最多で貸出点数の25.6%となっています。
- 時間帯は、図書館の開館時間帯よりは閉館時間帯の方がいくらか多くなっています。深夜0～1時にも利用されていて、電子図書館は、現代人のライフスタイルにあっているのかもしれません。

#### 今後

リアル図書館と電子図書館ともに充実を目指します。



### その他の県内電子図書館情報

館名	導入台数	サービス開始年月日
神戸市立図書館	4,318	令和3年1月5日
尼崎市立図書館	11,074	令和3年7月1日
芦屋市立電子図書館	12,072	令和3年8月1日
川西市電子図書館	10,927	令和2年8月1日
三田市立図書館	8,384	平成26年8月1日
明石市立図書館	8,868	平成27年10月1日
加古川市立中央図書館	2,176	平成28年7月7日
高砂市立図書館	10,976	平成28年2月14日

館名	導入台数	サービス開始年月日
小野市立図書館	386	平成26年10月1日
稲美町立図書館	1,534	令和4年7月1日
播磨町立図書館	11,039	平成28年4月1日
赤穂市立図書館	7,069	平成25年10月1日
播磨科学公園都市圏域定住自立圏電子図書館 (たつの市・宍粟市・上郡町・佐用町)	2,217	平成30年1月13日
たんばし電子図書館	943	令和4年10月20日

※令和4年度実績

## 永年勤続表彰を受けて

伊丹市立図書館

さおもと  
み の り  
竿本 美紀

永年勤続表彰を頂き、誠にありがとうございます。  
先日、司書になりたいという高校生から、「どうして司書になろうと思ったんですか。」と聞かれ、久々に振り返りました。HP 作りを任されて働くこととなった図書館で、利用者の“知の拠点”を創る先輩方の姿を見て、司書とはなんとカッコイイ職業なんだと思ったことがきっかけでした。先輩方と同じ仕事がしたいと、社会人大学生になって司書資格を取得しました。

それから15年。尊敬する先輩方への追っかけが研鑽となって、認定司書となり、賞を頂き、外部講師をしたりと、司書を究める日々となりました。

認定司書と書かれた私の名刺を、「すごーい！」ときらきらした目で眺めていた高校生たちが、司書の仕事に憧れを抱いたまま未来の図書館に携わってくれるよう、そして、私自身が追いかけてもらえる先輩になれるよう、「利用者のための“知の拠点”」を創り続ける司書でありたいと思います。



## 夢のような図書館の日々

三木市立吉川図書館

さいき  
あゆみ  
佐伯 あゆみ

平成21年11月29日、夢にまでみた図書館がわが地元・吉川町にオープンしました。

本が好きで、本に携わる仕事がしたいと司書資格を取得できる学校へ進み、卒業後は三木市立図書館で嘱託職員として働き始めました。そこで念願の吉川図書館の立ち上げに関わらせていただきました。令和2年度からは正職員となり、個性豊かな頼もしいスタッフと、顔をみれば「元気しとるか？」と尋ねてくれる優しい利用者さんに支えられ、吉川図書館との付き合いも今秋で14年目を迎えます。

吉川図書館の第一号のお客様はよく図書コーナーにきてくれていた男の子でした。今ではすっかりお兄さんになり、最近は学業で忙しいのか姿を見かけることは減りましたが、カウンターにいと、本を通じて様々な方の人生の一瞬に関わらせていただいているのだなと思います。

これからも市民のみなさんの日々に寄り添い、その方にとってよりよい1冊と出会えるような図書館を作っていけるよう、精進していきたいです。

## 図書館人生山あり、「人」あり

三木市立中央図書館

いとう  
まき  
伊藤 真紀

初めて図書館に勤務してからはや20年余り。その間、様々な図書館で貴重な経験や、たくさんの出会いがありました。

平成19年5月に三木市立図書館の司書として採用され、開館予定の吉川図書館の担当になりました。大先輩の元司館長や、以前お世話になった図書館の方々の協力を得ながら開館準備を進め、平成21年11月29日、吉川図書館が開館しました。

平成27年4月、7月に開館予定の中央図書館長の辞令を受けました。青天の霹靂、とはまさにこのこと。しかし不安がっている暇はありません。着任早々、引越しと開館準備に毎日目が回るほどの忙しさでした。開館後も、図書館界を揺るがした『絶歌』の出版や、新型コロナウイルス対応等、次々に図書館長としての判断を問われる場面があり、その都度これまでお世話になった先輩館長や、利用者の顔を思い浮かべながら乗り越えてきました。

私がここまで仕事を続けることができたのも図書館スタッフをはじめ、周囲の「人」のおかげです。そろそろ、私の図書館人生も下山が近づいています。これからは周りの景色をゆっくり楽しみながら、図書館人生を歩みたいと思っています。

## ともに学ぶ図書館

尼崎市立中央図書館

やすふく  
まりこ  
安福 真理子

このたびは、図書館活動功労者表彰をいただきましてありがとうございます。

ご縁があり、兵庫県図書館協会の役員を務めさせていただきました。このことは、私にとって貴重な学びの場となりました。同協会では、県立図書館や県内図書館の職員の皆様とともに研修の開催や周年事業への考え方の整理、相互貸借での課題整理など多様な共通の課題についての意見交換をさせていただき、各自治体で、地域の事情が違えども住民の生涯学習を応援する図書館職員の熱い思いは同じであることを知ることができました。

また、令和2年からの新型コロナウイルス感染拡大下では、各図書館の皆様も感染防止策について苦慮されていたと思います。そういった中、同協会のネットワークを通じて感染防止対策の考え方や施設管理手法などについての情報を共有することができ、大変心強く、状況を乗り切ることができました。今後とも、県内図書館の皆様と連携しながら、学び、より良い図書館づくりを目指したいと思います。

# 協会からののお知らせ

## 表彰者の紹介（敬称略）

**永年精勤** 福永 瑞穂（県立）  
竿本 美紀（伊丹）  
宮田 寛子（加古川）  
伊藤 真紀（三木）  
辻本 美保（三木）  
佐伯あゆみ（三木）

**功劳顕著** 安福眞理子（尼崎）

## 令和5年度役員紹介（敬称略）

**会長** 村上 元伸（県立）  
**副会長** 小藤智代美（県立）  
中山 裕介（神戸）  
安福眞理子（尼崎）  
**理事** 田村 浩三（加古川）  
中田 正仁（伊丹）  
伊藤 陽子（加西）  
干谷 葉子（姫路）  
河部 恭子（たつの）  
近藤 利明（丹波）  
村上 泰啓（朝来）  
坂口 祐希（洲本）  
葦津 賢一（議会）  
**監事** 永尾理恵子（宝塚）  
江守 尚美（明石）

## 令和5年度予算

（単位：円）

〈一般会計〉	
事務局費	55,000
事業費	580,000
事業特別会計費	100,000
全公図分担金	43,000
予備費	30,070
〈兵庫県立図書館託送システムの運営経費 一部負担特別会計〉	
負担金	500,000
予備費	5,406

## 令和5年度 地区別研修会（今後の予定）

- 神戸・阪神地区  
「個人情報保護と図書館」  
於：神戸市立西図書館／令和6年1月24日（水）
- 東播磨地区  
「『図書館の自由に関する宣言1979年改訂』  
解説第3版」  
於：兵庫県立図書館／11月30日（木）
- 西播磨地区  
「わらべうたの講習会」  
於：たつの市総合文化会館アクアホール／  
11月22日（水）
- 但馬・丹波地区  
「地域資料サービスの実践と展開」  
於：丹波篠山市立中央図書館／11月2日（木）
- 淡路地区  
「公共図書館の児童サービス・子どもの読書」  
於：淡路市立津名図書館／12月15日（金）

## 令和5年度の大会・研究集会（今後の予定）

- 第109回全国図書館大会「岩手県大会」  
「賢治さんの理想郷“イーハトーブ”から本当の幸せを考える ～希望ある未来は図書館とともに～」  
於：1日目 盛岡市民文化ホール  
2日目 いわて県民情報交流センター 他  
／11月16日（木）・17日（金）
- 全国公共図書館研究集会  
（サービス部門 総合・経営部門）  
兼 近畿公共図書館協議会研究集会  
「図書館とSDGs -図書館ができる持続可能な取り組み-」  
於：ホテルアバローム紀の国／  
11月9日（木）～10日（金）
- 文科省・図書館地区別研修（近畿地区）  
「標題未定」  
於：東大寺総合文化センター／  
令和6年1月23日（火）～25日（木）

兵庫県図書館協会会報 No.123  
令和5年10月1日 発行  
編集・発行：兵庫県図書館協会  
〒673-8533 明石市明石公園1-27（兵庫県立図書館内）  
Tel 078-918-2586 Fax 078-918-2500